

# 令和3年度 学校評価 (2学期 職員用)

4=とてもよい 3=だいたいよい 2=あまりよくない 1=とてもよくない

自己評価平均値

1 教育目標		前期	後期
1	学校教育目標は児童や地域の実態からみて適切であったか。	3.5	3.6
	ア 自ら学びよくかんがえるこども	3.3	3.0
	イ 思いやりがありよく助け合う子ども	3.6	3.3
	ウ 健康な体でがんばりぬく子ども	3.3	3.1
	エ よく働く子ども	3.4	3.1
	清掃指導が十分になされたか。	3.1	3.1
	児童の清掃状況はよかったか。	3.1	2.9
意見	<p>・今後も粘り強く目標に向かって、児童の育成に学校全体で取り組んでいく必要があると考える。全体的にある程度プラスに向かっている反面、フォローの必要な児童も多く、より多くの児童が目標に向かう姿勢を作っていくことが学校全体の課題であるように思う。</p> <p>・それぞれの学級で仲間づくりの指導が行われていると思う。特性のある子どもを巻き込んでいくことが課題だと思う。学級担任と特支担任の連携協力して、1年間を見通して学年づくりを行っていく必要があると思う。</p> <p>・思いやりを持って話をする、行動するということがまだできない子どももいます。卒業に向けてさらに思いやりを大切に指導していきます。</p> <p>・周りの人のことを考えて、正しいと思うことを勇気をもって伝えたり、自主的に行動したりする力をのばしていきたいです。</p> <p>・教育目標があまり周知されていない気がします。</p>		
2 教育課程・学習指導・特別活動・学校行事		前期	後期
教育課程	1 教育課程は小学校の発達段階に合った物になっているか。	3.5	3.4
	2 教育課程は地域の特色を生かし、創意工夫されていたか。	3.5	3.6
	3 日課表は適切であったか。	3.1	3.2
	4 週時程表は適当であったか。	3.5	3.3
	5 各教科等の授業時数は確保されていたか。	3.4	3.4
学習指導	6 各教科において体験的活動を有効に取り入れたか。	3.3	3.5
	7 教材・教具を有効に活用したか。	3.3	3.4
	8 道徳の時間は指導計画にそって指導がされたか。	3.4	3.4
	9 学習効果を十分あげることができたか。	3.3	3.2
	10 主体的な学習態度が形成されたか。	3.1	2.9
特別活動	11 特別活動の指導は十分できたか。	3.4	3.0
	12 クラブ・委員会活動の編成は適切であったか。	3.6	3.5
	13 クラブ・委員会活動は自主的な活動ができるよう指導できたか。	3.5	3.3
行事	14 学校行事は無理や負担がなく実施できたか。	3.2	3.0
	15 学校行事の活動内容は適切なものであったか。	3.5	3.4
意見	<p>・生活科見学、社会科見学については、教科書等の内容と地域の特色、子どもの実態等を考えて、無理なく、効率的に行える見学場所等と設定していく必要がある。</p> <p>・運動会、報徳祭は感染対策を行い実施できた。保護者に成長の様子を伝えることができた。</p> <p>・「めあて」と「まとめ」の設定等が定着してきている。主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、教師が学び続ける必要があると考えている。</p> <p>・下校時刻を全校で守れるようにしたい。朝の会、帰りの会をシンプルにして、全学級で決められた時間に教室を出るようにしたい。(2)</p> <p>・委員会活動の当番日に他の活動を入れて当番に来られないような場合は、あらかじめ担当に伝えることと、当番を別の児童に代わってもらっておく等の配慮が必要。</p> <p>・日課表については、今後も検討して一番良い形に落ち着けるようにしていきたい。特にいつもと違う始まりの場合、バランスが崩れる児童も多く、落ち着いてスタートできるにはどうしたらよいか考えていければよいと考える。</p> <p>・コロナの影響で、縦割り班活動の回数が昨年から減少しているためか、6年生一人一人にリーダー性が育っていないように感じる。</p> <p>・昼休みもある通常日課がとれると、子どもたちも落ち着いて生活できるように思います。</p> <p>・学習の補助や給食の補助に入っただけことができ、大変ありがたかったです。</p>		

3 生徒指導		前期	後期
1	学年内の連絡調整, 協力援助はできたか。	3.5	3.4
2	生徒指導会議は適切に機能したか。	3.4	3.5
3	集団生活上の必要な基本的事項を指導できたか。	3.4	3.4
4	いじめ・不登校などの問題行動に適切な対応ができたか。	3.4	3.3
5	児童理解に努め組織的に対応することができたか。	3.4	3.3
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケース会議を継続的に実施してきた成果が表れた児童もいる。早めの手立てを組織として行っていきたい。中, 高学年になると指導が難しくなるので, 低学年の段階で保護者や外部関係者と情報交換をしながら, よりよい支援の方策を講じていきたい。「死ね」という言葉などへは, 徹底的に指導していきたい。『いじめゼロ宣言』等の取組を行いながら, 全校体制でいじめ根絶の意識を高め続けていきたい。</li> <li>・2学期も, 校長先生, 教頭先生はじめ, 多くの先生方のお力を借りて指導してきました。ありがとうございました。担任一人で抱えず, すぐに相談し, 組織的に対応することを継続したいです。</li> <li>・忙しさを理由に他学年の動向がうまくつかめなかった。単級で構成されているため, 学校全体として, 学年プラス他学年も視野に入れながら動いていきたい。</li> <li>・管理職の先生をはじめ, 先生方が一緒に考え, 協力してくださることに感謝しています。</li> <li>・全校体制で気になる児童への対応を行っているので, ありがたいです。</li> </ul>		
4 安全管理(防災・防犯など)		前期	後期
1	非常時における危機管理の体制はできているか。	3.4	3.5
2	登校・下校時を含め安全への備えができているか。	3.4	3.3
3	避難訓練・防犯訓練は有効に行われたか。	3.4	3.7
4	事件・事故から児童自身を守る適応能力を身につける指導ができたか。	3.2	3.4
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校が心配です。横に広がって歩いたり, 走ったり, 時にはけんかやトラブルになったりということが多く, いつも不安な気持ちで見送っています。登下校の指導を充実させたいです。</li> <li>・地域の協力も得ながら, 登下校の安全については対応してきたと考える。しかしながら, 個々の指導も未だ必要なため, 継続して指導していかなければならない。</li> <li>・登下校時の避難訓練等を保護者や地域と行えるようになればいいと思う。</li> <li>・保護者や地域の方が児童の下校を見守ってくださり, ありがたいです。</li> </ul>		
5 保健管理		前期	後期
1	児童の心身の状況を的確に把握することができたか。	3.5	3.4
2	家庭や地域の保健関係機関との連携ができたか。	3.6	3.6
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校薬剤師が2学期から替わり, 児童の薬物乱用防止教育にも積極的に関わってくださるようになったことがよかった。(授業はこれからですが)</li> <li>・スクールカウンセラーの岩橋先生に気になる児童を観察していただいたり, 面談をしていただいたり, フルに活用させていただいているが, 3学期には6年生に, 中一ギャップを少しでも減らす目的で, 中学に向けての心の不安を取り除けるように1時間お話をさせていただくことになっています。</li> </ul>		
6 特別支援教育		前期	後期
1	校内支援体制(校内委員会等)は適切に機能したか。(状況把握・体制づくり)	3.2	3.2
2	該当児童への支援はできたか。	3.3	3.2
3	特別支援関係機関との連携はできたか。	3.3	3.2
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育の基本的な考え方やスキルは, 継続的に学んでいきたい。特別支援学級の児童だけでなく, 全体の指導にも有効だと考える。教科指導と学級経営の両輪を適切に行える技量を身につけていきたい。</li> <li>・児童の情報交換会は, 各担任の先生方が的確に情報を提供してくれるので, 大変有益な会だと思います。ケース会議も必要な時に開けて, 情報を共有することで児童もよい方向に向かっていると思います。</li> <li>・毎日状況が変わる中, 該当児童への対応は非常に困難を極める。だめなものだめと毅然とした部分と, 本人の心の様子を寄り添う柔軟さのバランスが難しい。</li> <li>・コロナ禍の中だが, 児童と話をしたり, 児童の様子を見たりしていきたい。</li> <li>・個別の支援ができる人材の増員</li> </ul>		

7 組織運営		前期	後期
組織運営	1 職員間における指導, 助言, 協力体制は適切であったか。	3.5	3.4
	2 公文書・個人情報の管理は適切であったか。	3.5	3.7
	3 職員会議は共通理解を図る場所として適切であったか。	3.6	3.4
	4 職員会議は決定事項は守られ, 徹底したか。	3.5	3.1
	5 校内研修の成果を上げることができたか。	3.5	3.4
予算	6 予算は学校の実情をふまえた適切な計上ができたか。	3.6	3.7
	7 計上された予算は確実に無駄なく執行できたか。	3.6	3.5
意見	<p>・職員会議の資料はいつでも見られるように紙ベースにしてほしいです。私だけかもしれませんが、パソコン上の資料をその場で見ながら聞いても頭に残りません。結局、事前にすべてプリントアウトして内容を事前にチェックしておくことにしました。後で回覧して必要ならコピーするということは必要ないと思います。職員室にパソコンがないのに、急にそこを開けと言われてもできません。すべてパソコン上で済ませ紙の削減につなげるという世の中になって行くなら、それも仕方ないですが、それに乗り遅れた人は取り残されたような、はじかれたようなそんな気分さえあります。</p> <p>・単学級であるので、関係職員間でコミュニケーションを図りながら、行事等を実施できたと思う。PDCAサイクルを活用して、次の取組や来年度につなげていきたい。</p> <p>・難しい課題となった校内研究では、それぞれ情報交換しながら対応してきたように思う。試行錯誤しながら今後も継続していくことで積み重ねていけると考える。</p> <p>・校内研究では、円滑な運営ができず、申し訳なく思っています。助けてくださる先生方に、感謝しています。</p> <p>・理科の実験器具等、児童の実態あわせた物を購入でき、授業の充実を図ることができた。教材研究を通して、より効果的な物を準備していきたい。</p>		
8 保護者, 地域住民との連携		前期	後期
1	参観日・学級・学年部会の回数は適当だったか。	3.3	3.3
	2 家庭・地域との連携(家庭訪問・個別懇談を含む)は十分にとれたか。	3.4	3.4
	3 保護者・地域住民からの意見や要望を把握することができたか。	3.4	3.4
意見	<p>・新型コロナウイルスの影響下で、今後も対応を考えていく場面が多く出ることが予想されるが、保護者への理解を求めながら実施していくことができればよいのではないかと。</p> <p>・コロナが収まったら、直接あって話す、様子を見ていただく、という機会をもっとほしいです。</p> <p>・道徳や報徳祭の児童の学習や音楽発表の様子を動画配信してもらい、とてもよかったです。</p> <p>・家庭訪問、個別懇談の他、日常的に保護者と連絡を取り合っていることがよいと思う。</p> <p>・運動会の反省など、多くの感想が寄せられ、回覧していただいたので、直接は話せなくても保護者の意見・感想を聞くことができました。</p> <p>・生活に制約があるが、必要な時には連携をとっていきたいです。</p>		
9 施設・設備		前期	後期
1	施設・設備が効果的に活用できたか	3.6	3.4
	2 施設・設備の点検は十分にできたか	3.7	3.4
	3 施設・設備の不備を自ら改善できたか	3.6	3.1
意見	<p>・学級担任の先生へお願いします。帰りの会終了後、電気、窓、扇風機、エアコンの確認をしてください。係として児童の仕事としてもよいと思います。日直の戸締りの負担軽減をみんなで図っていききたいです。</p> <p>・故障等あれば教頭先生がすぐに直して下さって大変助かりました。</p> <p>・幅跳びの砂場に砂を入れていただき、安全に行うことができた。</p>		
10 その他			
意見	<p>・今の時世もあり、面倒だと感じることもあって、児童が自分の気持ちや必要なことを話さないですませしてしまうことがあります。元気に大きな声を出すことはありますが・・・大切なことを伝えたり、感謝のことばを言ったりするとよいと思うことができました。</p> <p>・ゲームをすることが多いようで、生活面や学習面に影響が出ていると感じることがありました。</p> <p>・校長先生、毎朝窓を開けてくださりありがとうございます。教務の先生方には教室にいないことができない子どもの対応をくださりありがとうございます。</p> <p>・2学期は、行事の内容や児童の情報交換などで先生方に相談したり意見交換したりする機会が多く、今まで以上にコミュニケーションがとれてよかったです。</p> <p>・先生たち同士の話が1学期よりも多くなり、笑い声も増えたように感じました。</p> <p>・感染症対策のために風通しを良くしているが、廊下側の寒さが厳しい。</p> <p>・校長先生、窓のそうじをしていただきありがとうございました。</p>		